

みんなで作る園の未来!

保育ナビ

2026
JANUARY
〈10/12〉

1

子ども主体の保育、探究活動、
幼保小の接続にも役立つ
月刊保育絵本でつなぐ
学びの芽

特集

国のかたち 2025
「ファミリー」と「センター活動」

0・1・2歳児
保育者のセンス・オブ・ワンダー
子どもの心を豊かに育むために
“みんな違う”がおもしろい

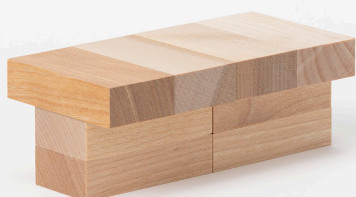
保育が変わると計画が変わる
やってみよう!
子どもの姿ベースの指導計画
保育ウェブ形式の指導計画

フレイベル のことば

ことば フリードリッヒ・フレイベル
選・解説 汐見稔幸(東京大学名誉教授)

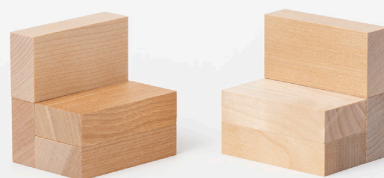


1



テーブル

2



二つの椅子

3



テーブルと二つの椅子

4



庭で使う
石のテーブルとベンチ

5



しかし子どもはスープを欲しがる。お父さんがやってくる。彼は食べたい。しかしテーブルがない。ただちに材料が形を変える。建材が直方体・積木になり、組立板になる。するとテーブルがそこにできる。(第六表第11図)しかしこんどはベンチがない。母が子どもといっしょに、また父が食事の時に腰掛ける椅子やベンチがないのである。テーブル(第11図)は概して大きすぎる。そこでこんどはその半分、あるいはむしろその材料の半分がすみやかに一個のベンチに変わるのである。(第七表第14図に二つ示している。)あるいは二個のベンチまたは椅子に変わるのである。そして第七表の第13図が示すように、これで万事ととのつた。一つの椅子もしくはベンチの上には父が掛け、そして食事を取り、他の椅子もしくはベンチの上には母がわが子と共に掛け、そして子にスープをあたえるのである。

あるいはまた、かまどがこわされた。資材もしくは材料は別に変わらない。時は夏であり、うるわしい暖かい夕である。子どもは庭の石のテーブルのそばのベンチの上で遊んでいる。(第七表第19図)お父さんがきて子どものそばに掛ける。お母さんは父に料理を持ってきたり、子どもにスープを持ってきたりする。お父さんは右のベンチに、お母さんは子どもといっしょに左のベンチに掛ける。お母さんはお父さんに、わが子がこんなにもよく遊び、ほんとに静かに一人で積木遊びして、お母さんに食事の用意の時間をもたせたことを話す。お父さんは野から一輪の美しい青い花を子どもに持ってきてあげる、そして坊やよ、ごらん、ほらお花よ、と言う。—— (『幼稚園教育学』より)

フリードリッヒ・フレーベル
1782—1852

ドイツの教育家。世界初のキンダーガルテンの創設者。幼児の成長を植物の成長モデルにして『人の教育』を著したほか、幼児の創造的な活動を促すための玩具「恩物」を考案した。

解説

引用した部分は、前号より少し戻った、第四恩物で遊ぶ時のことを解説した部分です。

このあたりの説明は、引用した文章と同じように、恩物という基尺の積み木をあれこれ積み上げたたり並べたりして遊ぶことを紹介している文章が続いているのですが、お気付きのように、

フレーベルは、それによって、一種の見立て遊び、広く言うところこ遊びをしてみましようと呼びかけているのが特徴的です。

モンテッソーリは、子どもを観察して、積み木の並べ方が子どもの知能を伸ばすことを改めて発見して、独自のモンテッソーリ遊具も開発したりしていますが、そしてその際、フレーベルの積み木つまり恩物も参考にしているのですが、それによつて今回の引用のような見立て遊びとかごっこ遊びをしよう、とは呼びかけませんでした。

そのあたりにフレーベルとモンテッソーリの保育観の違いがありそうですが、フレーベルは、よく考えられた積み木は、世界

を構成している具体的なものの原型をなしているということ、もう少し言うところ人間の認識は、恩物のような原理的な形からの見立てという比喩で発展していくのだ、という直観があつたのかもしれません。

元来、フレーベルは、世界が複雑化していても、その根っ子は一つであるということ、世界は多様な中の統一ということと成り立っているのだ、ということを自らの哲学の基礎にしていますから、単純なことから派生して複雑なものになつていくということ幼児期にしっかりとそして楽しく認識させたかったのかもしれない。

独自の教材観と遊び観の統一を感じとっていただければ、と思います。

汐見稔幸

(しおみとしゆき)
東京大学名誉教授。
白梅学園大学名誉
学長。専門は教育学、
教育人間学、育児学。
臨床育児・保育研究
会等、現場の保育者
を中心とした研究会
を複数主宰。

2025年度は、保育と子どものおもしろさを伝え、
ワクワクを広げる内容を読者にお届けします。

『保育ナビ』の使い方

読む

まずは、自分で読み
ます。回覧したりし
て、園内でも各自で
読みます。



語り合う

読んだ記事をもとに、
園内で「雑談」をし
たり「研修」をし
てみましょう。



保育の質の向上へ

読み、話すことで、
園内で学び合い・語
り合いが生まれ、保
育の質が高まります。



【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコ
ーナーを選んでマークを表示しています。



園長



主任



学年リーダー



マークのついているコーナーでは、園
内で話し合うためのお題・ワークを用
意しています。職員会議や園内研修な
どでご活用ください。



マークのついているコー
ナーではワークシート等のダ
ウンロードができます。右
の二次元コードからアクセ
スしてください。



マークのついているコーナーでは、関
連動画があります。

『保育ナビ』は、編集委員が サポートしています。

秋田喜代美（学習院大学）

浅井幸子（東京大学）

大方美香（大阪総合保育大学）

大豆生田啓友（玉川大学）

北野幸子（神戸大学大学院）

古賀松香（京都教育大学）

境 愛一郎（共立女子大学）

汐見稔幸（東京大学名誉教授）

砂上史子（千葉大学）

松井剛太（香川大学）

無藤 隆（白梅学園大学名誉教授）

矢藤誠慈郎（和洋女子大学）

敬称略 50音順

編集委員から読者の皆さんへ応援メッセージを
月替わりで配信します。詳しくはP.32へ！

『保育ナビ』が伝えたいこと

子どもと一緒に 新年もワクワクする保育へ！

新しい年の保育をどうしていこうと考
え始める読者もいらっしゃると思い
ます。そんな時、本誌の中から「これ
はおもしろいかも！」と思う保育の考
え方や実践アイデアを取り入れてみて
はいかがでしょうか。特集では、長い
歴史をもつ「月刊保育絵本」を取り上
げて、子ども主体の保育、探究活動、
小学校との接続にも役立つ実践を紹介
しています。新年も、さらにワクワク
する保育へ！

——『保育ナビ』編集部

巻頭

フレーベルのことば 汐見稔幸

特集

主 子ども主体の保育、探究活動、幼保小の接続にも役立つ

月刊保育絵本でつなぐ
学びの芽 …4

無藤 隆



園紹介

園のかたち2025 …16

こひつじこども園（大阪府堺市）

注目テーマ

リ 子どもと日常の保育の見方が変わる
事例から学ぶ
インクルーシブな保育 …20

若月芳浩

園 保育実践から読み解く
「安心と挑戦の循環」 …26

大豆生田啓友

園の未来を握るリスペクト型マネジメント
みんながワクワクする
多機能化と地域共創 …28

大豆生田啓友

小学1年生の授業を拝見！
～学びを通してつながりを理解する …30

無藤 隆 片岡麻梨子

聞くと視野が広がる
編集委員からのメッセージ …32

松井剛太

保育内容

3・4・5歳児
遊びが育つ保育
保育者の役割 …34

田代幸代

リ 0・1・2歳児
保育者のセンス・オブ・ワンダー
子どもの心を豊かに育むために …36

井桁容子

主 保育が変わると計画が変わる
やってみよう！
子どもの姿ベースの
指導計画 …38

大豆生田啓友 佐伯絵美

豊かな学びが始まる
子どもとつくる探究活動 …42

浅井幸子 ひぐちけえこ 福元真由美

リ 保育環境 知らないと損！ 子どもが育つ
自然遊びが楽しい
園庭づくりのススメ …46

ささき隊長

Information …49

人材育成

園 働き方の新常識
～次世代の労務管理を
実践しよう …50

菊地加奈子

主 職員みんなで考える
保護者支援10のポイント …54

浅井拓久也

国の動き

国の動きを読む！
研究者の目2025 …56

大方美香

園経営

園 持続可能な未来を切り拓く
変化する時代の経営戦略 …58

桑戸真二 柳 修二

予防のために知っておきたい
事故につながる
12のポイント …60

脇 貴志

エッセイ

保育ナビエッセイ
保育とわたし …62

中川順子

子ども主体の保育、探究活動、
幼保小の接続にも役立つ

月刊保育絵本 でっかく学びの芽

今、園では主体的・協働的な探究活動の取り組みや、
幼保小の接続に向けて保育の充実を図る取り組みが進んでいます。
実は、こうした取り組みにおいて、月刊保育絵本が役立つことをご存じでしょうか。
本特集では、小社の『キンダーブック』を例として取り上げ、
乳幼児期における学びの芽を育み、小学校教育へとつなぐ
月刊保育絵本についてご紹介します。

監修 無藤 隆 (白梅学園大学名誉教授)

イラスト／ニシハマカオリ
取材・撮影／渡辺 悟



Contents

月刊保育絵本とは何か? … P.5

実践事例 … P.6

社会福祉法人立野みどり福祉会 玉川上水保育園
学校法人養川学園 竹の子幼稚園

利用者の声（園の声・保護者の声）… P.12

まとめ：月刊保育絵本を活用するポイント … P.14

参考：『キンダーブック』のご紹介 … P.15

月刊保育絵本とは何か？

月刊保育絵本とは、どんなものなのでしょう。
ここでは小社の月刊保育絵本『キンダーブック』を例に概要をご紹介します。



月刊保育絵本とは

- 月刊保育絵本は、以下の特徴があります。
 - 幼稚園・保育園・認定こども園などに毎月配本されている年齢別絵本。
 - 多くの園で1人1冊ずつ配られ、「5領域」や「10の姿」に沿った内容。
 - 企画・編集段階からその時期の子どもたちの発達、季節・園生活・園行事などを考慮。
- 月刊保育絵本は、「総合絵本」「科学絵本」「おはなし絵本」の3種類。

科学絵本

生き物や自然物など身の回りの不思議を写真や絵で子どもたちに伝えます。科学的なものだけでなく、食べ物、体、社会など様々なテーマを取り上げて、子どもの「なぜ？」に答えます（主に4・5歳児が対象）。



総合絵本

1冊の中で、観察、生活習慣、行事、お話、シール遊びなどのコーナーに分かれており、5領域に基づいたページになっています（1～5歳児までの年齢別ラインナップあり）。さらに、文字や数に親しみ、就学に備える「学習絵本」もあります（5歳児対象）。



おはなし絵本

1冊で1つのお話を掲載する絵本。多彩なジャンルのお話を通して、子どもの想像力、知識欲を刺激します（1～5歳児までの年齢別ラインナップあり）。



『保育ナビ』編集部からのお知らせ

公式サイトや SNS で保育最新情報をチェック!

『保育ナビ』は公式サイト や SNS でも様々な情報を配信しています。
より早く、より詳しい情報のためにぜひともチェックしてみてください。

公式サイト



YouTube



Facebook



Instagram



保育ナビ

2026
年度

フレーベル館 月刊保育絵本のご案内

キンダーブックのご案内

季節や行事、発達に合わせた構成で、保育の流れ
(導入・展開・確認)のなかで場面に応じて活用していただけます！

総合
絵本

スキンシップ



キンダーブックじゃにあ
(1・2・3歳児向け 税込 430円)

生活習慣と社会性



キンダーブック1
(2・3歳児向け 税込 460円)

自己肯定感



キンダーブック2
(3・4歳児向け 税込 500円)

非認知能力



キンダーブック3
(4・5歳児向け 税込 500円)

就学準備

学習
絵本



がくしゅうおおぞら
(5歳児向け 税込 500円)

科学
絵本



しぜん-キンダーブック
(4・5歳児向け 税込 550円)

スキンシップ

おはなし
絵本



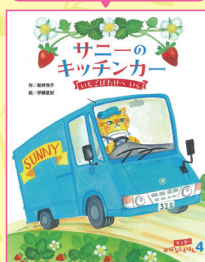
ころころえほん
(1・2・3歳児向け 税込 450円)

想像力



キンダーメルヘン
(3・4歳児向け 税込 450円)

豊かな心



キンダーおはなしえほん
(4・5歳児向け 税込 450円)

生きる知恵



キンダー
むかしむかしライブラリー
(4・5歳児向け 税込 400円)

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



お申し込みは
貴園営業担当または保育戦略チーム (03-5395-6608) まで
フレーベル館オンラインショップからも
ご購入いただけます。

